



「修学旅行は1日にしてならず」



校地内の紫陽花が色鮮やかに咲いています。関東地方も梅雨入りとなり、うっとうしい毎日が続いているようですが、気持ちだけはさわやかにいきたいものです。

さて、5/30(木)～6/1(土)に3年生の修学旅行が実施されました。今年度は発熱等でホテルやバス待機といった別行動をとる生徒も出ず、無事終わることができました。これもひとえに3年生の保護者の皆様が子どもたちの健康管理にご配慮くださったおかげだと思っております。改めて感謝申し上げます。また、概ね3日間ルールやマナーを守り、適切に集団行動をしていました。特に時間を守る意識が高く、1日目・3日目クラス別行動はもちろん、2日目の京都班別行動での帰着など、ほぼ時間通りに行動できていた点は実に見事でした。そうした姿勢は一朝一夕にできたものではありません。2年生で実施した「横浜班別校外学習」の反省を活かし、日常の学校生活を通して体得した資質・能力だと思います。また、事前指導の集会で私の方から「京都ならではの伝統的な街並みがさまざまな人々の力によって保存されていることを感じて来て欲しい」と述べました。事後学習の発表を聞いて、改めて子どもたちは今回の修学旅行を通して、学校では体感できないさまざまな“学び”を習得したのではないかと思っています。3年生が書いた「今回の修学旅行を通して学んだこと、印象に残ったこと」にもそうした部分が十分に表現されていますので、次のとおり紹介いたします。

- 学校生活ではわからない友達の良いところをたくさん見つけることができた。
- 薬師寺では入った途端、素晴らしい景色が広がっていて、画像などで見るよりも自分の目で見ると、改めてそのすごさがわかった。
- 「一緒に笑い合える仲間って、最高だな」と強く感じられた3日間だった。
- 公共の場での過ごし方を改めて学ぶことができた。今後も予定を確認して、時間を意識して行動することを以前よりも心がけていきたい。
- 実行委員長として、まず、いろんな人に感謝の気持ちを伝えたいと思った。たくさんの人の協力があってからこそ、良い3日間になったと思う。



自分をどこまで信じていることができるか～激励会～

6月29日(土)から夏の市総合体育大会が開催されています。運動部の生徒にとっては全国大会までつながる事実上最後の大会です。出場する選手の皆さんには、これまでそれぞれの夢に向かって努力してきた成果を思う存分発揮して欲しいと思います。また、競技や会場によって若干対応が異なりますので、顧問に確認の上、子どもたちの勇姿をご覧いただければ幸いです。さらに、この夏は運動部だけではなく、文化部も次のようなコンクールや大会に出場します。

- 吹奏楽部 7/26(金) 湘南吹奏楽コンクール(茅ヶ崎市民文化会館)
- 合唱部 7/28(日) ふじさわ合唱祭(藤沢市民会館大ホール)
- 8/5or6 Nコン県コンクール(相模女子大グリーンホール)



その他の文化部も本校で9月に行われる文化発表会に向けて全力で準備を進めることとなります。こうした大会等での活躍を祈念して本校では6月27日(木)に『激励会』を体育館で実施しました。各部の部長を中心に大会等への意気込みなど、熱く語ってくれました。その後、各部長がワゴンチームとなり、大会に向けての“宣誓”、そして生徒会本部役員からのエールもあり、「頼もしいなあ」と感じました。私からは大会やコンクール等に参加する生徒に対しては、「当日は緊張すると思うが、最終的にはどのくらい自分を信じていることができるかにかかっていると思う。そのためにも残り少ない時間を大切にしたい」と伝えました。そして、大会等の終了後、仮に目標を達成することができなかったとしても「成し遂げることはできなかったが、やり遂げることはできた。」と胸を張って終われるように努力して欲しいと激励しました。今後の活躍が楽しみです。



進路への取り組みは“子どもを大人にする”

6/19(水)には保護者対象の進路説明会を実施しました。今年度は1, 2年生の保護者の皆様の参加も多く、進路に対する関心の高さを感じました。私は毎年、3年生を見ていて夏から受験までの約半年の間に生徒が大きく成長することに驚いています。それは、生徒自身が自分としっかり向き合い、自分の進路について自ら考えて決める過程を経験するからだと思います。その過程を大切にすることも説明会では私の方から次の5つをお願いしました。

- ①子どもが自分と向き合うきっかけをご家庭の中で意図的につくる。
- ②最初から進路先を限定するのではなく、選択肢を増やす。
- ③最後は「自分が決めた!」と子どもが思えるような配慮をする。
- ④学校と連絡を密に取り、情報共有を心掛ける。
- ⑤期限を守る意識を大切にする。



公立高校の共通選抜では昨年度からインターネット出願システムとなりました。また、これまでほぼ全校で実施されていた面接も一部の学校だけとなり、特色検査として実施されるようになりました。今年度はそこまで大きな変更点はありませんが、進路においては正確な情報共有が欠かせません。15の春を笑顔で迎えらるるようするために、ご理解・ご協力の程、よろしくお願いいたします。

普段の学校を観ていただきました～学校公開週間～

6/19(水)～25(火)学校公開週間として、保護者はもちろん、地域の方々にも普段の学校の様子を公開いたしました。“百聞は一見にしかず”という言葉もありますが、観ていただくことで、落ち着いた授業に取り組んでいる様子が伝わったのではないかと考えています。参観後アンケートで「『分からないことは恥ずかしいことではない』と、先生が声をかけているのが、とても良かったです」といった感想もいただきました。また、今年度はけやきの会本部役員やサポーターの皆様にも受付等、ご協力をいただきました。本当にありがとうございました。10月にも学校公開週間を設けていますので、是非ご来校いただければ幸いです。

“中1ギャップ”の解消を目指して～小中交流会の実施～

本校では毎年、昨年度近隣小学校で6年生を担当していただいた先生方をお招きし、小中交流会を実施しています。今年度も6/26(水)に実施しました。最初に1年生の5時間目の授業を参観していただき、その後、情報交換を行いました。中学校側から現在の1年生の様子をお伝えすると、小学校の先生方からは「中学校でちゃんとできるのか、心配していた生徒たちが前向きに取り組んでいたのが、安心しました」といったコメントをいただきました。教科担任制や定期テスト、標準服等、小学校と中学校では、さまざまな仕組みや文化が異なります。従って、子どもたちにとっては、小学校6年生と中学1年生の壁が大きく“中1ギャップ”と言われる。今後もその解消に向けて、小中連携を深め、義務教育9年間を意識した教育活動を展開できるよう努めて参ります。



★8組で陶芸教室を行いました。完成が楽しみです!